＜先週の説教から＞

『ヘブライ書⑥―私の兄弟となって
助けてくださる方』　武田真治牧師

イザヤ書 8：17～18　ヘブライ手紙 2：9～13

この手紙は《ヘブライ人＝ユダヤ人・ユダヤ教徒》に向けて書かれています。考えてみれば、彼らはこの世界の救い主(＝メシヤ)を待望していた人達であり、宗教です。イエス様が登場した時に、この方こそ救い主だとなだれを打つようにクリスチャンとなっていったとしても不思議はなかったはずです。実際、イエス様の最初の 12 人のお弟子さんは皆、ユダヤ人でした。しかし、その流れは一部に留まっていたのです。なぜか？　そうさせない問題があったからです。

それが《イエス様の十字架》でした。当時のユダヤ教徒は、人々の先頭に立って自分たちの国家を樹立するため強力に導く、モーセやダビデ王のような救い主を求めていました。それなのに、イエス様は罪人の側に立ち、その罪人を救い出すことを第一とされ十字架に架かられたのでした。人々に侮られ、犯罪人として処刑されるような人を救い主と崇めることは承服できないことだったからです。パウロが「私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えています。すなわち、ユダヤ人にはつまずかせるもの」(第一コリント 1:23)と言っているように。この状況を踏まえた上でこの手紙は今日の箇所で「イエスが、死の苦しみのゆえに、『栄光と栄誉の冠を授けられた』のを見ています。神の恵みによって、すべての人のために死んでくださった」と言い、また「多くの子らを栄光へと導くために、数々の苦しみを通して完全な者とされた」と続けています。イエス様の十字架があってこそ《すべての人のための救い》が可能になったのだ、それ故、この十字架とそこに至る間に経験された《苦しみ》こそ、無くてはならない出来事であったのだと教えているのです。

イエス様は、私たちを救うためにこの地上へと来てくださり、死からの復活により天へと昇られ、私たちに《天へと向かう道》を与えてくださいました。このことをヘブライ書は「(私たちの) 救いの創始者」と呼んでいます。そして、今や天の王座に就かれて、私たちを支え、守り、天のご自分の側へと導こうとしてくださっています。故に、私たちの地上での歩みは、天におられる「御子(みこ、神様のひとり子)」であるイエス様を《見つめて生きる》ことです。ただしかし、私たちにとってこの地上の歩みはあまりにも厳しく、辛い現実も重なることがあります。そんな時には、どうしても天への道を見失ってしまう＝御子を見失ってしまうことがあります。そのような時に、その私たちを励まし支えてくれるのが、イエス様も同じように苦しまれたこと、同じように死を経験してくださったことだと教えてくれているのです。

信仰の創始者は、彼だけが特別な存在だから天へと復活できたのではなく、私たちと同じ苦しみ、同じ死を味合われた方であった、その方が天への道を開いてくださったのだから、私たちも大丈夫、必ずこの道を歩み通すことが出来るのだと。まさに「すべての人のため」「(少しでも) 多くの子らを栄光へと導くため」の十字架であったのだと言われているのです。これこそ救いを完成させる御業であったのだと！

以上のことをイエス様は仕方なくなされたのではないことを「イエスは彼らを兄弟と呼ぶことを恥としないで」とも書かれています。なんとありがたい、感謝なことでしょう！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会 Ⅰ.　3 月 2 日 (水) 20：00
Ⅱ.　3 月 3 日 (木) 10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　灰の水曜日、レント 3/2～4/16
世界聖餐日 3/4 を覚えて
担 当 者：　(水) 坂田　　(木) 山田
祈 る 人：　坂田さん　桜井さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 16	女 53	計 69
祈祷会 Ⅰ.	男 4	女 2	計 6
祈祷会 Ⅱ.	男 2	女 7	計 9
日曜学校		休 校	

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【次週礼拝】　3月　6日（日）

聖　書：　ヨブ記　４：１２～２１
ヘブライ人への手紙　２：１４～１８
説　教：　「ヘブライ⑦ ― 悪魔を滅ぼすために」
武田真治 牧師
讃美歌：　３００(1)、３２、４３１(1)、５３２(1と2)、９０(1)

【次週当番表】

司式:相浦長老 奏楽:羽倉長老 礼拝:金刺長老
献金：小草　勝村　受付：松田　森本
会堂準備：浅井 阿部 齋藤 山田
看板：中村　週報：飯島　お花：飯島

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：・長老会　・会堂管理委員会

週　報

2021 年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２２年　　２月　２７日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/